



景観に配慮した建築物

建築主：株式会社 しゅはり
設計：株式会社 スタジオ宙
施工：株式会社 しゅはり

株式会社 しゅはり本店

所在地：佐原市佐原イ531番地



店内（オフィス・接客スペース）（撮影：栗原写真事務所）

どんなに良い建築でも、時の流れに逆らうことはできない。それは単にハードが古くなるばかりでなく、人の建築に対する要求が異なってくるからだ。特に個人が所有する店舗や住居は、新しく建て直してしまう方が経済的だし、世話がない。それなのに、しゅはり本店は当たり前のように古い建物が現代の店舗として生かされている。

古い町家のかっちりとした骨格に過不足のない手が入られて見事である。新しく改修した部分を特に古く見せようとはしていない。素材、照明器具、ディテールも今を感じさせるデザインが施されている。古いものを大切にすることは、古いものにおもねることではないと言いたげである。

この建物が再生して今に生きているのは、設計者の手腕によるところばかりではない。この建築の所有者の建物への愛着こそこの建物を生かしているのだ。現地調査で丁寧に使用されている室内を見て、その思いを強くした。

地方の時代とはよく聞く言葉だが、こうした個人のその場所に対する「愛着」こそ、地方の時代の原動力になるはずである。その意味で、小作品ながら「千葉県建築文化賞」の中でも特別の意味を持った作品であると思う。

（篠原聡子）



前面・縦格子



全景・ファサード